

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 3	パワー・ハラスメント 働きやすい職場づくりを目指して 第1巻 パワー・ハラスメントとは何か	VHS	20分	パワー・ハラスメント（以下、パワハラ）の基礎知識からパワハラを生まない職場づくりのコツ、部下のタイプ別対応法までをドラマ仕立てで解説する。 ・パワハラの基礎知識 ・パワハラの分類 ・パワハラのステップ ・こんな言動がパワハラに ・パワハラをめぐる社会情勢をなくすための ・パワハラをなくすためのアクション	15年度	日本経済新聞社	無
J 4	パワー・ハラスメント 働きやすい職場づくりを目指して 第2巻 パワー・ハラスメントを生まない職場づくり	VHS	20分	パワハラの基礎知識からパワハラを生まない職場づくりのコツ、部下のタイプ別対応法までをドラマ仕立てで解説する。 ・メンタルヘルス問題の背景にパワハラあり ・パワハラとセクハラの相違点 ・パワハラの判断基準 ・タイプ別対応に ・パワハラを生まない心がけ	15年度	日本経済新聞社	無
J 5	こんな時あなたなら… 企業活動の中での人権を考える (字幕入りも有)	VHS	35分	職場で起こりうる出来事をアニメーションで再現しながら、専門家と企業の人権担当者とが対談を行い、その中に潜む人権に係る問題点について考える。 「プライバシーの侵害?!」「えせ同和行為」「心理的なバリアが…」など5つのケースについて考える。 対談出演者：中川喜代子（奈良教育大学名誉教授） 松岡 健司（近畿日本鉄道㈱）	16年度	大阪市	無
J 6	Jun & kei 企業と人権シリーズ 第1弾	VHS	30分	人権漫才というユニークな手法を取り入れ、「個人情報」「男性・女性」「障がい者」「外国人」「部落差別」をテーマに人権を身近に考えていくためのヒントを与えてくれる教材。	16年度	株式会社フルーク	無
J 7	CSR(企業の社会的責任)早わかり 第1巻	VHS	20分	組織の全構成員のコンセンサスとしてのCSRマインドを醸成するための、「きっかけ」を提供する研修ツールである。「CSRとはどのようなものか」を身近な事例をベースにわかりやすく解説する。	16年度	日本経済新聞社	無
J 8	CSR(企業の社会的責任)早わかり 第2巻	VHS	20分	組織の全構成員のコンセンサスとしてのCSRマインドを醸成するための、「きっかけ」を提供する研修ツールです。「ひとり人のビジネスは、どこから、どのようにCSRをふまえた活動をすればよいのか」を身近な事例をベースにわかりやすく解説する。	16年度	日本経済新聞社	無
J 9	公正な採用選考をめざして	VHS	28分	誤った固定観念にとらわれた人事担当者が、同僚や応募者とのやり取りの中で、採用選考の基本に立ち返り、よりよい採用選考をめざす姿を描きつつ、採用選考の基礎的な考え方や知識を解説する。	17年度	東映株式会社	無
J 10	企業に求められる人権意識とは？ (字幕入り)	VHS	24分	企業が社会の中で果たすべき責任はますます大きくなっている。企業には、単に利潤だけを追求するのではなく、よりよい社会を築くために努力することが求められている。 この作品は、企業に求められる人権意識のあり方を若い社員をとおしてわかりやすく描き、問題提起する。	18年度	東映株式会社	無
J 11	アニメーション ひまわりのように (字幕入り)	VHS	42分	沙也香の父、洋平はリストラにより転職することになった。転職先で慣れない仕事を必死にこなそうとするが、うまくいかず日に日に落ち込んでいく洋平。ついには、踏切を乗り越え自殺を図ろうとするが、間一髪のところで医師の梶谷に救われる。梶谷は洋平をうつ病とみて、十分な休暇をとって専門医にかかることを勧める。 (解説書あり)	19年度	北九州市 北九州市教育委員会 北九州市人権問題啓発推進協議会 (松竹京都映画)	無
J 12	パワー・ハラスメントと人権 -見直そう、職場と家庭の人間関係 (字幕入り)	VHS DVD	43分	職場において行なわれる精神的な暴力であるパワハラを、家族との関係やその影響も含めて、被害者と加害者双方の視点から描いている。多くの人にとって身近な問題であるパワハラについて共に考え、自分自身の人権や職場や家庭等の身近な人とのコミュニケーションのあり方を見つめ直す。 (学習の手引きあり)	19年度	人権啓発ビデオ制作委員会 (株式会社元気な事務所)	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 13	ケースで学ぶ パワー・ハラスメント対応 第1巻	VHS	20分	パワー・ハラスメントのない職場にするために、上司は部下に対してどのような話し方・接し方をすべきか。部下のタイプ別にケーススタディー形式で解説する。	19年度	日本経済新聞社	無
J 14	ケースで学ぶ パワー・ハラスメント対応 第2巻	VHS	20分	パワー・ハラスメントのない職場づくりを進めるためには、上司が自身のマネジメント・スタイルをセルフチェックする必要がある。上司のタイプ別の処方箋を提供する。	19年度	日本経済新聞社	無
J 15	働きやすい職場をめざして ～こころの健康と人権～ (字幕入り)	VHS	25分	職場で、うつ病を中心とするこころの病にかかる人が増えている。主な原因として、職場での人間関係によるストレスがあげられている。こころの病は、誰にでもなりうる病気であり他人事ではない。このビデオはストレスを生む職場とは、どういう職場なのか。また、皆がいまいきと働きやすい職場にするには、どういった事に配慮すればよいのかを職場全体で話し合えるよう企画している。(解説書あり)	19年度	東映株式会社	有り
J 16	CSRってなんですか？ (字幕入り)	VHS	24分	最近よく耳にする「CSR=企業の社会的責任」。法令の遵守、環境への配慮、社会に対する貢献……社会の一員として、これらの責任を果たしていくことが、企業が信頼され選ばれるための必須条件となりつつある。このビデオはCSRという言葉を初めて接する人を対象にした研修ビデオで、CSRとは何なのかを分かりやすく解説している。	19年度	東映株式会社	無
J 17	ドラマ 職場の人権 ～相手のきもちを考える～	DVD	27分	職場で身近に起こりうるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示する。	20年度	東映株式会社	有り
J 18	見てわかるパワー・ハラスメント 対策 第1巻 気づこう！パワー・ハラスメント	VHS DVD	22分	パワハラが起きる状況を、パワハラの原因タイプ別に分類した事例で展開し、管理監督者から非正規従業員までのすべての働く人を対象に、パワハラ防止の基本をわかりやすく解説する。	20年度	職場のハラスメント研究所 (株式会社アスパクリエイト)	無
J 19	見てわかるパワー・ハラスメント 対策 第2巻 管理職がパワハラ加害者にならないために	VHS DVD	25分	業務を進める上で、管理職から部下への指導は不可欠です。そこでどんな言動がパワハラとなり、どうすればパワハラにならない指導ができるのか、管理職のタイプ別事例を通して解説する。	20年度	職場のハラスメント研究所 (株式会社アスパクリエイト)	無
J 20	ドラマ 選考基準 公正な採用のために	VHS DVD	24分	人材を採用するときには、応募者の基本的人権に配慮し公正な採用選考を心がけることが大切である。このビデオは、企業サイドと応募者の両面から採用選考の場面を描き、企業にとっても応募者にとっても幸せな採用選考のあり方を考える。	20年度	東映株式会社 教育映像部	無
J 21	ドラマ 公正採用選考のこころ	VHS DVD	25分	採用選考における人権意識のあり方を考えるための素材として制作されたこのビデオは、女性への偏見や、年齢を問わない採用、部落差別問題など採用選考担当者にとって必要十分な、公正採用選考のための情報を幅広く取り上げることが狙っている。採用選考の担当者の必携のビデオ。	20年度	東映株式会社 教育映像部	無
J 22	ドラマ 私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権	DVD	26分	主人公は、契約社員の渡辺直美。かつては、この会社の正社員でしたが、契約社員として職場復帰する。渡辺は、一歩引いた視点で、自分の気づいたことを職場の一人一人に、それとなく伝えていく。この職場は、皆それぞれが頑張っていますが、忙しさのあまり、相手の立場や状況への配慮、想像力が欠けてしまう。その結果、相互の思惑の些細な食い違いをうみ、職場がバラバラになっていき、大事なプレゼンも失敗する。	21年度	東映株式会社 教育映像部	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 23	ドラマ メンタルヘルスと人権 あなたの心の声を聞いていますか	VHS DVD	30分	ある食品製造会社で働く30歳の塚は、どこにでもいる会社員。無遅刻無欠勤だった彼が日々の過重な業務とパワー・ハラスメントによって疲れていく。妻とのありふれた日々にも亀裂が生まれ、やがてうつ病へ、そして回復期から職場復帰までのうつ病の彼を取り巻く人々、上司・同僚・家族と当事者本人の視点から考える問題提起型ドラマ。 (解説書あり)	21 年度	(社) 部落解放・人権研究所 元気な事務所	有り
J 24	人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集 (字幕版あり)	VHS DVD	22分	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場のなかで私たちが考えるべき人権問題について提起する。	22 年度	東映(株) 教育 映像部	有り
J 25	事例で考える パワーハラ解決法 第1巻	DVD	23分	パワーハラにならない部下指導を知ること、そしてパワーハラ等が起きた場合に迅速かつ適切に対応することのどちらも、組織を保つために不可欠な事柄である。事例を通じて、どのような言動がなぜパワーハラになるのか、もし、パワーハラが起きたらどのように対応すれば良いのかを、分かりやすく解説。	22 年度	株式会社 アス パクリエイト	無
J 26	事例で考える パワーハラ解決法 第2巻	DVD	25分	パワーハラにならない部下指導を知ること、そしてパワーハラ等が起きた場合に迅速かつ適切に対応することのどちらも、組織を保つために不可欠な事柄である。事例を通じて、どのような言動がなぜパワーハラになるのか、もし、パワーハラが起きたらどのように対応すれば良いのかを、分かりやすく解説。	22 年度	株式会社 アス パクリエイト	無
J 27	パワーハラスメントのない職場 をめざして —あなたの言動大丈夫ですか—	DVD	20分	どのような言動がパワーハラスメントにあたるのか、なぜいけないのかを再現映像を題材にわかりやすく解説している。	22 年度	21世紀職業財団	無
J 28	内定者からの手紙 公正な採用選考のために	DVD	26分	公正な採用選考の基本となる人権尊重の意識が採用選考のプロセスのすみずみまで、さらに社会全体まで広くいきわたることの重要性をテーマにしている。	21 年度	東映(株) 教育 映像部	無
J 29	くらしの中の人権問題 会社編 セクシャルハラスメント・パワー ハラスメント	DVD	20分	日常生活における人権侵害をドキュメンタリータッチのドラマで見せながら対立する両者の意見を通し、視聴者に考えることを促す作品。	23 年度	株式会社 ドラ コ	有り
J 30	心のケアと人権【職場編】	DVD	22分	ストレスなどにより心の健康を損なう病気は、適切な対処をすることで改善していくが、家族や職場など周囲が正しく心の病について理解しないと症状を悪化させ、転職を余儀なくされたり、場合によっては 自死につながることもある。心の病を正しく理解し心の健康を守ることが大切である。 うつ病と診断された同僚に対して陰口をたたき職場で悩む上司。課内で問題点を話し合った後、お互いに支え合う職場環境を作ることが大切だと悟る。	23 年度	東映株式会社 教育映像部	無
J 31	裁判から学ぶ パワーハラスメント判例集	DVD	25分	パワーハラスメントは、相手の人格や尊厳を侵害する言動である。加害行為がエスカレートするのを放っておくと、うつ病の発症や最悪の場合、自殺という結果を招くこともある。職場で起きたパワーハラが、訴訟にまで発展してしまった事件を紹介して、従業員が行き過ぎた指導や心ない言動をエスカレートさせることを防ぐ。	22 年度	株式会社 自己 啓発協会	有り
J 32	それぞれの立場 それぞれの きもち 職場のダイバーシティと人権 (字幕版)	DVD	32分	一連のドラマの中、日常の職場で起こりそうな出来事を取り上げ、年代や経験、価値観の異なるメンバーそれぞれがどのような思いをもっているのかコミュニケーションの重要性やダイバーシティの考えに沿って問題解決のヒントを探る。	23 年度	東映株式会社 教育映像部	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 33	どうしてそんなこと聞くの 公正な採用選考のために	DVD	27分	公正な基準に則ったエントリーシートを活用することは、採用選考の新たな可能性につながる反面、それにまつわる問題事例も発生している。予断や偏見を取り払い、適性と能力のみを判断基準とする公正な採用選考をすることが大切である。この作品では、エントリーシートのあり方を考えることをきっかけに、公正採用選考のための情報を紹介。	22年度	東映 株式会社 教育映像部	無
J 34	メンタルヘルス新世紀 ～うつ病 見えてきた新たな対策～	DVD	37分	うつ病の特徴を正しく知ってもらい、まずは、管理者、一般社員に対して対応の基本（早期発見・早期対応・職場復帰）をきちんと学んでいただくDVD。そして、新しく注目されるうつ病の特徴と管理者の対応の原則について解説。今、職場で本当に必要とされているメンタルヘルス対策を提示した画期的な教材。	23年度	株式会社 自己 啓発協会	有り
J 35	活かそう！職場のダイバーシティ 第1巻 「一人一人がいきいきと働くために」	DVD	25分	「ダイバーシティとは？多様な個性を活かすとは？」について、分かりやすく解説している。 ●違いを理解する「見える違い」「見えない違い」 ●雇用形態の違いによるコミュニケーション・ギャップ ～契約社員小泉さんのケース（正社員石坂編）～ ●男性社員の育児休業～木村主任のケース～ ●自分自身に対するの固定観念～研究員田辺さんのケース～ ●少数派の立場「Challenged チャレンジド」	22年度	株式会社 自己 啓発協会	有り
J 36	活かそう！職場のダイバーシティ 第2巻 「多様性を活かすリーダーになるために」	DVD	25分	「ダイバーシティとは？多様な個性を活かすとは？」について、分かりやすく解説している。 ●違いを理解する「見える違い」「見えない違い」 ●部下の育児休業～中井課長のケース～ ●女性社員の単身赴任～藤村主任のケース～ ●雇用形態の違いによるコミュニケーション・ギャップ ～契約社員小泉さんのケース（松岡係長編）～ ●管理職に求められるリーダーシップ～辺見課長のケース～	22年度	株式会社 自己 啓発協会	有り
J 37	ハラスメント相談窓口の適切な対応 ～相談の受付から解決まで～	DVD	54分	セクハラ編とパワハラ編の二部で構成し、それぞれ相談者と行為者（加害者）のヒアリング場面をドラマで描いている。担当者に求められる情報を網羅している。	24年度	株式会社 自己 啓発協会	有り
J 38	職場の日常から考えるパワーハラスメント	DVD	28分	厚生労働省が発表した「職場のいじめ・嫌がらせ問題に関する円卓会議ワーキング・グループ報告」の内容を踏まえ、パワハラについて問題提起したものです。暴力や暴言といった従来型のパワハラは取り上げず、むしろパワハラなのかどうか線引きが難しい事例を中心に描いています。	24年度	東映 株式会社 教育映像部	有り
J 39	本当の出会いのために ～エントリーから始まる公正採用選考～	DVD	27分	公正な採用選考するためには、受験者の基本的人権を尊重し、適正と能力のみを採用選考の基準にすることが大切です。この作品では、エントリーから筆記試験、面接といった一連の流れの中で、いかにして受験者の基本的人権を守り、企業にとっても受験者にとっても望ましい採用選考のあり方が実現できるかを提起しています。	23年度	東映 株式会社 教育映像部	無
J 40	パワハラになる時ならない時 1. パワーハラスメント4つの判断基準	DVD	25分	パワハラになる時ならない時との違いには、どのような判断基準があるのか。定義と4つの要件を事例から読み解く全員向けの基礎的な教材。 〈内容〉 ・パワハラは定義と要件・・・ジャッジのポイント ・「業務の範囲を超える」とは？ ・「人権侵害」とは？	24年度	株式会社アスパ クリエイト	有り
J 41	パワハラになる時ならない時 2. 事例で考えるパワハラ・グレーゾーン	DVD	26分	管理職の言い分と部下の言い分の食い違いを示して、どのような条件の元に、なぜその言動がパワハラに当たるのか、或いはパワハラには当たらないのかを解説する応用的な教材。 〈内容〉 ・パワハラになり得るコトバとは ・事例 人事評価について意見が食い違ったとき ・事例 繁忙期に休暇申請があったとき	24年度	株式会社 アス パクリエイト	有り
J 42	早わかりシリーズ 新・危機管理編 これだけは知っておきたい「パワーハラスメント」	DVD	27分	自殺やうつ病が社会的問題となっている中、職場のパワーハラスメントが大きくクローズアップされています。誰もが被害者・加害者になりうるパワーハラスメント。本DVDでは厚生労働省のガイドラインをもとに、パワーハラスメントに対する心構えを学べます。	24年度	株式会社 P H P 研究所	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 43	働き盛りを襲う“うつ病” 職場の中での自殺対策	DVD	25分	この作品では、これから企業がうつ病に対して、どのように取り組むべきなのか、専門医の話や、企業のうつ病対策、自殺予防対策などの取材、再現ドラマをまじえ、詳しく解説しています。企業の衛生管理者など、健康管理スタッフの研修などにも活用される、視聴覚教材となっています。	23年度	株式会社 映学社	無
J 44	メンタルヘルス 職場を元気にするコミュニケーション	DVD	57分	「職場には様々なストレスがあつて当たり前」という前提のもと、そうしたストレスをうまく対処する力を高めるといふ考え方があります。それが、SOC(※)という力です。本教材では、「SOCを高める」という視点から、ストレスに強い人づくり、上司と部下とのコミュニケーションや元気の職場の仕組みづくりの具体的な方法を紹介しています。	24年度	株式会社 P H P 研究所	有り
J 45	ポジティブ・メンタルヘルス	DVD	30分	現代人の働く環境の変化を踏まえながら、生活習慣を整えることが心の健康を保つ基本であることを、視聴者に腑に落ちるように解説します。仕事のパフォーマンスが落ちたと感じたら、難しいことではなく、まずは生活習慣の改善に取り組んでもらうことを勧めます。自らが積極的に、前向きに、心の健康を高める努力をしてもらうことがねらいです。	24年度	株式会社 自己啓発協会	無
J 46	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権 1 ハラスメントの視点から (字幕入り・解説書・ワークシート付)	DVD	23分	働きやすい職場環境をつくるには、社員それぞれがお互いの立場を理解し尊重しあい、適切にコミュニケーションをとっていくことが大切です。職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式でわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるか皆で考えていくための教材です。	25年度	東映株式会社教育映像部	有り
J 47	自他尊重のコミュニケーションと 職場の人権 2 相手の立場で考える (字幕入り・解説書・ワークシート付)	DVD	23分	職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていく。それぞれのエピソードでは、お互い悪意はないのにコミュニケーションの不全から職場環境が悪化する状況になります。自分も相手も大切にコミュニケーションとはどんなものなのかを考えていくことを訴えています。	25年度	東映株式会社教育映像部	有り
J 48	パワーハラスメントを考える① パワハラを正しく理解するために(会社員向け)	DVD	28分	激増するパワーハラスメント。しかし、それを判断するのは難しく、パワハラを指摘された上司が、部下を厳しく指導・管理しづらくなったり、部下が上司の指導に過剰反応するケースも起きています。上司だけでなく、誰もがパワハラ加害者になりえる現在、何がパワハラを生み、どのような行為がパワハラになるのか、厚生労働省の概念にそったパワハラジャッジの要件を踏まえ、3つの事例から職場全員でパワハラを正しく理解する基礎的教材。 ●事例1「根性論を振りかざす上司」 ●事例2「組織からはじき出された上司」 ●事例3「同僚からのパワハラ」	25年度	株式会社 アスパクリエイト	有り
J 49	元気な職場をつくるメンタルヘルス5 ①自分の健康は自分で守る！ ～セルフケアとは何か～	DVD	25分	働く人のメンタルヘルス対策の基本は、自分で自分の健康を守る「セルフケア」です。セルフケアのポイントは1、ストレス、メンタルヘルスに対して正しく理解する2、ストレスに気づく3、ストレスに対処するの3点です。「職業性ストレスモデル」に沿って事例ドラマを分析。「仕事のストレス要因」「仕事以外のストレス要因」「個人の要因」「緩衝要因」を正しく理解し、ストレスへの気づき、それぞれの対処方法を解説。	25年度	(株)アスパクリエイト	有り
J 50	パワーハラスメントを考える② パワハラにならない叱り方	DVD	27分	指導・叱責はコミュニケーションの一環で行われることが大切であり、相手に正しく伝わらなかつたり、受け入れられなければ意味がありません。このDVDは、3つのケースから部下にどう対応すればいいか、パワハラにならない叱り方、指導法を解説する管理職向け教材です。	25年度	株式会社 アスパクリエイト	有り
J 51	元気な職場をつくるメンタルヘルス5 ②自分でできるストレスコントロール ～セルフケアのための10の方法～	DVD	25分	仕事をしている以上、ストレスと無縁ではられません。ストレスの影響を少なくするために、日常生活の中ですぐできるストレス解消法をたくさん持つことが重要です。この教材では「職業性ストレスモデル」の各プロセスに注目。要因ごとに4つの視点からセルフケアのための10の方法をわかりやすく紹介します。	25年度	株式会社 アスパクリエイト	有り
J 52	みんなで語ろう！ 公正な採用選考	DVD	26分	職場でありがちな採用選考に関わる事例を短くとりあげ、その事例から考えるべき公正採用選考の基本的な考え方を学ぶ。悩める3人の採用担当者が、講師のレクチャーを受けながら考え、学び、語り合うスタイルで、分かりやすく公正な採用選考を読み解いていきます。	25年度	東映 株式会社教育映像部	無

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 53	新・人権入門	DVD	25分	職場の人権について考えるのが難しい時代です。共に働く人間の年代や性別、国籍も多様化（ダイバーシティ）が進み、メールやSNSの発達などコミュニケーションを取る方法も変化しています。そういった時代の変遷の中で、分かりやすいセクハラやパワハラは減ったかも知れませんが、「一つの人権課題」を「一つの人権ワード」だけでは括れなくなっているのです。 ○実際の出来事を16のショートドラマで分かりやすく解説。	26年度	東映 株式会社教育映像部	有り
J 54	なぜ企業に人権啓発が必要なのか	DVD	22分	本教材は人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の社会生活の一コマを切り取った分かりやすいドラマとして構成し、改めて考えるための素材となっている。	26年度	東映 株式会社教育映像部	有り
J 55	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅰ ～ハラスメントを生まないために～	DVD	25分	現代企業において、目に見える形での「パワハラ」は減ってきている。しかし多様化する職場や人間関係の中で、ちょっとしたコミュニケーションの不和によってさまざまなハラスメントの芽は発生している。その芽を摘むためにもコミュニケーションの手法が重要となってくる。どこの企業でもあり得そうなショートドラマとその振り返りを通じて、多様性を尊重したコミュニケーションとは何かを視聴者に考えさせる。	27年度	東映 株式会社教育映像部	有り
J 56	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ ～個に向き合い、伝えあう～	DVD	25分	外国人社員や障がいのある社員の増加、また雇用形態の変化等、あらゆる場面で職場の多様化が進む現代社会において、企業で働く人間ひとりひとりが相手の多様性（個）に目を向け、それを尊重するコミュニケーションをとることが必要となってくる。相手の背景や考えに目を向け、それを意識することで円滑で生産性豊かな職場になる。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描く。	27年度	東映 株式会社教育映像部	有り
J 57	私たちのコンプライアンス 今、求められる一人ひとりの責任ある行動	DVD	75分	本DVDは9つのケースドラマと解説を通じて、日ごろの行動に問題がないかを確認しコンプライアンスの基本を学ぶ内容となっている。	22年度	株式会社 P H P 研究所	有り
J 58	私たちのコンプライアンスⅡ 考えよう！あなたの行動、あなたの発言	DVD	65分	本DVDは9つのケースドラマと解説を通じて、日ごろの行動に問題がないかを確認しコンプライアンスの基本を学ぶ内容となっている。	24年度	株式会社 P H P 研究所	有り
J 59	“どう叱る”“どう育てる”「パワーハラスメントにならない指導のポイント」	DVD	23分	管理職と部下がそれぞれの立場で語るドラマを通じて職場のパワハラ事例を紹介しわかりやすく解説。明日から活かせるヒントが得られる実践的なDVD。	24年度	21世紀職業財団	無
J 60	元気な職場をつくるメンタルヘルス6 第1巻ストレス・コーピングによるセルフケア（字幕入り）	DVD	26分	ストレス対処（コーピング）の仕方でもメンタルヘルスが良くも悪くもなる例を、二人の実写ドラマを通じて描く。	26年度	株式会社 アスパクリエイト	有り
J 61	元気な職場をつくるメンタルヘルス6 第2巻部下を心の不調から守るラインケア（字幕入り）	DVD	26分	ラインケアとして、部下が不調に陥りやすい時期（昇進、異動、新規配属）の事例を取り上げる。	26年度	株式会社 アスパクリエイト	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 62	企業活動に人権的視点を ～CSRで会社が変わる・社会が 変わる～ (字幕／副音声入り) 【取組概要とポイント】付き	DVD	103分	経済産業省中小企業庁の委託事業として、CSR（企業の社会的責任）や人権課題に関する企業の取組を啓発推進することを目的に、平成14年度から平成25年度に各地で開催した「『企業の社会的責任と人権』セミナー」において、CSRと人権課題に積極的に取り組まれている企業に発表いただいた実践事例の中から、企業にとって関心の高いテーマに関する事例を分かりやすくまとめたものです。 【事例1】障がい者雇用 【事例2】高齢者雇用 【事例3】ワーク・ライフ・バランス 【事例4】継続的な震災復興支援 【事例5】人権に関する社会貢献 【解説（企業の社会的責任と人権）】	27年度	企画・制作：公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作協力：株式会社日テレアックスオン	有り
J 63	早わかりシリーズ 新・危機管理編 これだけは知っておきたい 「ソーシャルメディアのリスク」	DVD	21分	ソーシャルメディア炎上！ やってはいけない書き込みとは一。Twitter、Facebookなどソーシャルメディアの活用が急速に広がっています。しかしその一方で、従業員の不用意な発言が炎上を招き、企業のトップがおわびをする事態も頻出しています。ソーシャルメディアを活用するうえでそのリスクとその注意点を紹介。 ※DVD - video規格（フォーマット）に対応した再生機	24年度	制作・著作：株式会社PHP研究所	有り
J 64	セクハラ・パワハラ その現状と防止対策	DVD	115分	どのような言動がセクハラ・パワハラになるにか、被害を受けたときどうすればよいのか、パワハラにならない指導法など、パワーポイントを取り入れてわかりやすく解説。 職場研修や学習会などで活用しやすいように、「セクハラ」「パワハラ」「防止対策」と3つのチャプターにまかれている。 1. セクハラ（47分） 2. パワハラ（40分） 3.（防止対策（28分）	27年度	製作・著作：アトリエエム株式会社	有り
J 65	フェアな会社で働きたい (字幕・副音声版付き) 【解説・ワークシート付き】	DVD	25分	企業がさまざまなステークホルダーの人権を尊重することは、現代の企業にとって必須のことであり、またそのための社員教育も重要になっています。このDVDでは、人事部の新入社員の体験をドラマにして、公正な採用選考をはじめとする企業における人権のあり方について学ぶ教材として制作されています。	27年度	企画・制作：東映株式会社 教育映像部	有り
J 66	私たちのコンプライアンスⅢ 「知らない」ではすまされない！ 社会人の責任 【活用の手引き】	DVD	90分	コンプライアンス違反の内容は多岐にわたります。しかし、「これはコンプライアンス違反だ」と判断できない事例が多くあります。それは、法律や会社の規則に違反していなくても、“社会人としての常識・良識”から外れている言動もコンプライアンス違反になるからです。コンプライアンス違反をなくすために、そして社会人としてのものの見方・考え方を学ぶ内容。	27年度	制作・著作：株式会社PHP研究所	有り
J 67	人権啓発は企業にどんな力をもたらすか (字幕・副音声版付き) 【解説書・チェックシート付】	DVD	25分	企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっています。この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例をとりあげながら考えていく作品です。 (内容) ○聴き合う、伝え合う（ハラスメント） ○その人自身が生きる職場のために（障害者・外国人） ○あらゆる性の活躍のために（LGBT） ○多様な働き方のために（ワーク・ライフ・バランス） ○フェア（公正）な会社であるために	29年度	企画・制作：東映株式会社教育映像部	有り

Ｊ 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 68	マタニティハラスメントから考える職場の人権 (字幕版収録)	DVD	31分	マタニティハラスメントは女性の産む権利、自己決定権を侵害する人権課題です。背景として、「男は仕事、女は家庭」といった性別役割分担意識や「長時間労働できる社員だけが一人前」といった意識があると言われていています。マタハラが起こりにくい職場にするためにできることはなにかを考える教材です。 【構成】 ●妊娠をした契約社員Aさんのケース (5分) ●マタニティハラスメントを取り巻く現状 (6分) ●なくそうマタハラ こんな言動には要注意! (8分) ・セクシュアルハラスメント ・パタニティハラスメント 他 ●なくそうマタハラ 予防と解決のために (12分) (会社員向け) 2017年1月施行 改正男女雇用機会均等法、改正育児・介護休業法対応	29年度	監修：弁護士 坏 由美子 製作・著作：株式会社自己啓発協会・HEAD映像事業部	有り
J 69	元気な職場をつくるメンタルヘルス7 第1巻 ストレスチェックを活用したセルフケア (字幕選択式)	DVD	25分	労働安全衛生法の改正により、事業者を実施が義務化されたストレスチェック制度。4つのケアの枠組みの中で活かしていくにはどうすれば良いのか。セルフケア、ラインによるケアのそれぞれの場面での、ストレスチェックの効果的な活かし方を提示しながら、新しい制度を日常に組み込むことを考えるシリーズ。 ストレスチェック制度の活かし方とセルフケアの方法とを考える教材。 ストレス状態への気づきと対処/気づきの活かし方/ストレスチェック制度とは ほか	28年度	制作・著作：株式会社アスパクリエイト	有り
J 70	元気な職場をつくるメンタルヘルス7 第2巻 部下が休職する前にできること ～ラインケアに活かそう! ストレスチェック制度～ (字幕選択式)	DVD	25分	労働安全衛生法の改正により、事業者を実施が義務化されたストレスチェック制度。4つのケアの枠組みの中で活かしていくにはどうすれば良いのか。セルフケア、ラインによるケアのそれぞれの場面での、ストレスチェックの効果的な活かし方を提示しながら、新しい制度を日常に組み込むことを考えるシリーズ。 ドラマを通じて、ラインによるケアのあり方を分かりやすく解説します。 部下の異変への気づき方/産業保健スタッフへの橋渡し/ストレスチェック制度とラインによるケア ほか	28年度	制作・著作：株式会社アスパクリエイト	有り
J 71	減らそう! セクシャル・ハラスメント ～職場の風土を変えよう～ (字幕選択)	DVD	25分	この作品では、ある男性社員が、自分がセクハラ加害者であると指摘されたことをきっかけに、徐々にセクハラについての認識を改めていく姿をドラマ仕立てで描きます。セクハラのある方が多様化している現在、全ては「身近に存在するセクハラを理解すること」から始まります。企業が行うべき対処方法を具体的に示し、「セクハラに対して、企業としてどのような意識を持ち、どう的確に処置していくべきか」を示しています。 《主な内容》 ・被害者女性からハラスメント相談員への密告 ・相談員が加害者男性へ忠告 ・加害者男性がセクハラを学び、被害者女性と和解 ・セクハラのない職場にするための具体的な動き (社会教育DVD/一般向け)	27年度	制作・著作：株式会社映学社	無
J 72 ★	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 (日本語字幕つき 副音声入り 「活用の手引」つき)	DVD	40分	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きく関わります。そのため、人権尊重の考え方を積極的に企業方針に取り入れたり、職場内で人権に関する研修を行う企業も増えてきています。この作品は、企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。	29年度	企画：法務省人権擁護局 (公財)人権教育啓発推進センター 制作：東映株式会社	有り
J 73 ★ ★	わからないから、確かめ合うコミュニケーション	DVD	29分	この作品は、ハラスメントや差別的取扱いなど、多くの日本企業が直面する可能性が高いテーマを中心に取り上げ、それらに共通する解決策として、「コミュニケーション」を提示しています。 【チャプター構成】 ①言葉は相手のために(ハラスメント) ②違うからこそわかりやすく(外国人) ③本当を確かめ合う(障害者) ④本人の気持ちに添う(LGBT) ⑤その人らしさを認める(働き方) ⑥本当の出会いのために(同和問題)	30年度	企画・制作：東映株式会社 教育映像部 制作協力：オーブンアイズ合同会社	有り

J 職場・企業などにおける課題

番号	題名	種類	収録時間	内容	制作年度(平成)	制作者	解説書
J 74 ★ ★	ハラスメントを生まないコミュニケーション グレーゾーン事例から考える	DVD	25分	ハラスメントを生まないためにはどのようなことを意識すれば良いかということ、様々な事例をもとに、それぞれの立場の考え方や、気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションのあり方を考えていきます。 【章構成】 第1章～第3章 パワハラをめぐる事例①～③ 第4章～第5章 セクハラをめぐる事例①～② 第6章 マタハラをめぐる事例	30年度	企画・制作：東映株式会社 教育映像部 制作協力：グループ現代	有り
J 75 ★ ★	公正な採用選考が企業にもたらすもの	DVD	25分	公正な採用選考の意義や、公正さをいかに守っていくかなどについて、具体的な事例を盛り込み、企業の採用担当者の目線で分かりやすく描いた作品です。 【あらすじ】 公正な採用選考のための雇用主研修会が開催されている。その会場で採用担当の男女3人が入っていく。3人は、そこで公正な採用選考の基本を学び、以降、カフェに集まり情報交換をするようになる。そうして3人は、公正な採用選考の重要性を知るようになる。	30年度	企画・制作：東映株式会社 教育映像部 制作協力：株式会社ターゲット	有り
J 76 ★ ★	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するため～	DVD	97分	企業は、顧客、取引先、株主、地域社会、従業員等、様々な人々と関わりながら活動しています。多くの人から支えられている企業だからこそ、こういった人々に誠実に対応していく必要があります。 この作品では、どのように取り組むことが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取組事例を紹介します。 【チャプター構成】 ①ユニバーサルデザイン ②ワーク・ライフ・バランス ③外国人雇用 ④LGBTへの対応 ⑤地域社会への貢献（SDGsの実践）	30年度	企画・制作：公益財団法人人権教育啓発推進センター 制作協力：株式会社桜映画社	有り

★：平成30年3月新着分

★★：令和元年5月新着分